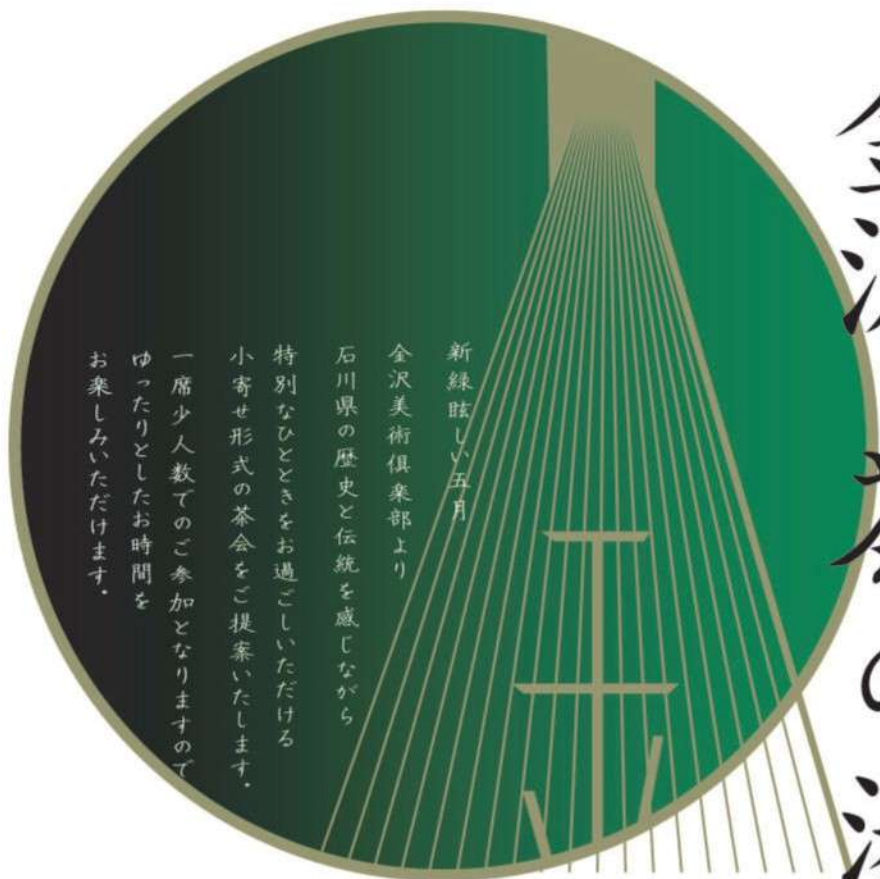


第二回

金沢茶の湯



新緑眩しい五月

金沢美術倶楽部より

石川県の歴史と伝統を感じながら

特別なひとときをお過ごしいただけます。

小寄せ形式の茶会をご提案いたします。

一席少人数でのご参加となりますので
ゆったりとしたお時間を

お楽しみいただけます。

古の道具でのしつらえを感じ

茶器を手にとることが叶います。

ぜひお越しください。



濃茶

谷村 庄太郎

創業明治元年の美術商「谷庄」
六代目。金沢美術商協同組合理
事長。「綺麗さび」の美意識に
代表される遠州流茶道を学ぶ。

薄茶

瀬尾 康夫

株式会社瀬尾商店代表。
金沢美術倶楽部取締役。
茶道は表千家流、煎茶は一茶庵
流を嗜む。

一調一管

大鼓 飯嶋 六之佐

葛野流大鼓方。父九世飯島佐之六、
人間国宝亀井忠雄に師事。重要無
形文化財能楽総合指定。金沢能楽会
理事。日本能楽会会員。

笛 室石 和夫

能楽笛方、森田流師範。金沢能楽会
所屬。一九七一年、大学の能楽サー
クルに入った事を機に片岡吉雄師、
吉野晴夫師に師事。長くアマチュア
として活動し二〇一〇年、五十八歳
でプロの道へ。

点心

金城樓

創業明治二十三年。
前田対馬守邸跡にて一三六年度
を迎える料亭旅館。

開催日時 令和8年 5月14日|木|・5月15日|金|

会場 金沢美術倶楽部(濃茶) / 金城樓(薄茶・一調一管・点心)

参加費 55,000 円(税込)

※ 3月10日(火) 午前10時より申込受付開始(先着順 14日90名・15日90名)

※ ご不明な点は金沢美術倶楽部組合員または金沢美術倶楽部へお問合せください。